

平成30年度の事業報告書

特定非営利活動法人

かしわ環境ステーション

1 事業の成果

平成30年度は、目的とする持続可能な地域づくりに関する種々の事業実施に際し、例年同様、自然環境保全地域の調査研究活動、情報収集活動を積極的に行い、保全のための効果的な実施方法を構築するため様々な活動を行った。特に平成28年度から3年間にわたって実施された10年ごとの大規模自然環境調査は事業の最終年度にあたり、3年間の集大成として調査活動で得た結果、情報を調査報告書にまとめた。また調査結果は市民向けに小冊子を作成して広く学校や市民に配布して柏市の自然環境の現状を知らしめることとした。

関係する人及び団体の交流とネットワークの構築事業、普及啓発事業についても多くの市民の参加を得て、講演、イベント等を実施したほか、他の団体が主催するイベントにも積極的に参加し、自然環境保全のための情報を共有して、自然環境保全活動の大切さに理解が得られるよう務めた。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1)持続可能な地域づくりに関する調査・研究事業	①生物多様性保全目的のため自然環境保全エリアの調査保全活動を継続して今年度も行った。参加メンバーを7グループに分け重点地区36地域を調査、結果は「カルテ」を作成して情報の更新・整理・保存を行った。また平成30年度からは新たに谷津の復元、休耕田の復田に取り組むことにした。	年間を通して実施	柏市内全域	のべ52名	柏市民不特定多数
	②柏市から委託を受けて平成28年度から3年間実施した調査活動の最終年度。生きもの全般の保全を目的にした大	年間を通して実施	柏市内全域	のべ97名	柏市民不特定多数

	<p>規模な調査活動。市民調査員も加わり、会員とともに活発な活動を行った。調査結果は調査報告書にまとめ、また学校、市民向けには生きもの報告と題したパンフレットを作成した。</p>				
(2)持続可能な地域づくりに関する情報収集・発信事業	<p>①持続可能な地域社会づくりを考える公開環境勉強会を今年度も4回シリーズで開催した。「東葛の水を考える」や「環境問題に取り組む世界と日本」、「主食コメの自給について」などをテーマに参加者同士の意見交換から環境に対する意識の違いや情報の収集を行うとともに環境問題を考える意義について伝える機会を設けた。</p>	<p>9/15、 11/24、 1/19、 3/16</p>	<p>柏市内 パレッ ト柏</p>	<p>各回 3 名また は4名</p>	<p>参加者 4 回合計 38名</p>
	<p>②昨年度立ち上げた自然エネルギー活用プロジェクト支援事業を具体的に促進するため、温暖化対策部会を中心に「全国ソーラーシェアリングサミット2018あしがら」に参加して情報を収集、さらに来年2019年度9月には全国大会を柏市にて開催することを決定して発表を行い、その準備をスタートさせた。</p>	<p>7/14</p>	<p>神奈川 県小田 原市</p>	<p>6名</p>	<p>柏市民不特定多数</p>
	<p>③麗澤大学のインターンシップ学生による環境保護活動について学</p>	<p>11/3</p>	<p>柏市内 麗澤大 学</p>	<p>インタ ーシ ップ学</p>	<p>参加者は父兄と その子どもたち 66人</p>

	<p>ぶイベントを実施した。テーマは「釣り体験を通じた自然環境保全の意識向上」。自然に対する意識の向上や環境の改善を考えてもらうため柏市内の釣り場の環境調査の展示と講演会を行った。</p> <p>④「広報かしわ」やホームページを用いてイベント案内を行いイベントへの積極参加を呼び掛け、また終了した後はその結果をホームページに載せ、活動の内容を広く知ってもらえるようにした。さらに、今年度ホームページのセキュリティ向上のため情報の暗号化、機能向上を図った。</p>	年間を通して実施		生 8 名 引 率 教 授 1 名	柏市民不特定多数
(3)持続可能な地域づくりに関する普及啓発事業	<p>①継続出席できる市民を対象にした講座を4回シリーズで今年度も開講した。柏の森や植物、虫などの自然と生き物の保全を考える講座で、座学だけでなく屋外に出て実際に保全の方法等学ぶ機会を設けた。座学4回、屋外3回。</p> <p>②毎年行っている絶滅危惧種コアジサシの保護活動。コアジサシの営巣地にデコイを設置、観察会に参加した。毎年恒例のバードフェスティバルにも参加、回収デコイ 210 体の塗装を行っ</p>	<p>4/24 5/8 5/15 5/22</p> <p>4/29 6/24 6/30 11/3～ 11/4</p>	<p>柏市内 手賀の 丘公園、 名戸ヶ 谷ビオ トープ 他</p> <p>東京森 ヶ崎 同上</p> <p>我孫子 市内</p>	<p>5 名</p> <p>4 名</p> <p>10 名</p>	<p>受講者 9 名</p> <p>デコイ設置参加者 45 名 観察会参加者約 240 名 バードフェスティバル来場者約 200 名</p>

	<p>た。さらに子供たちを集めコアジサシの営巣地に設置するデコイの修理、制作を行うバードカービング教室を実施、27体を制作した。</p> <p>③自然観察会を実施し自然に触れることの楽しさ、自然を守ることの大切さを伝えた。</p> <p>④手賀沼ガイドボランティアが案内役となり手賀沼の自然環境の学習のため、柏市内小学校の生徒を対象に船上自然観察会を実施した。</p> <p>⑤一般市民を募って手賀沼船上探鳥会を実施、手賀沼の自然を通して保全の意義を体感してもらった。</p> <p>⑥夏休み中の子ども向けに虫の講話や動物の紙芝居、顕微鏡観察、ぬり絵、写真展示などを行い自然、環境に関心を持ってもらえるよう子ども環境教室を開いた。</p> <p>⑦親子を対象に虫や鳥、植物などの自然に親しみを持ってもらえるよう柏の葉公園が主催するキッズウインターフェスタに参加した。</p> <p>⑧パレット柏の主催する環境フォーラム「環境について学ぼう・体験しよう・考えよう」に参加しソーラーミニカーを走らせたり、ムダ紙から</p>	<p>2/24</p> <p>5/19</p> <p>5/24～ 11/27 計16回</p> <p>2/2</p> <p>8/19</p> <p>12/8</p> <p>8/18</p>	<p>柏市内</p> <p>利根運河、大青田谷津他</p> <p>柏市内 手賀沼</p> <p>柏市内 手賀沼</p> <p>柏市内 イオンモール 柏</p> <p>柏市内 柏の葉公園</p> <p>柏市内 パレット 柏</p>	<p>9名</p> <p>5名</p> <p>ガイド ボラン ティア 計24名</p> <p>3名</p> <p>15名</p> <p>7名</p> <p>3名</p>	<p>バードカービング教室参加者19名</p> <p>参加者35名</p> <p>柏市立小学校16校、主に4年生児童計1,559名参加</p> <p>参加者30名</p> <p>参加者は父兄を含めた約200人</p> <p>参加者は父兄を含めた約250人</p> <p>参加者は父兄とその子どもたち58人</p>
--	---	--	--	--	--

	ハガキを作るなどをして環境について学習する機会を設けた。				
(4)持続可能な地域づくりに関する人及び団体の交流とネットワークの構築事業	<p>①従来柏市内の市民活動団体と連携して行ってきた「柏の自然と生き物フェスタ」、今年度は単独主催での開催としたが、実施した自然観察会や講演会、巡回写真展などには関連市民活動団体への参加を呼び掛けた。市内巡回写真展は「柏の自然と生きもの今と昔」をテーマに2会場で実施、講演会は「私の花履歴書」をテーマに開催した。また柏の風景・文化・歴史を楽しみながら歩くフットパスも関連団体のメンバーの参加も得て実施した。</p> <p>②今年度は新たにパレット柏、柏の葉公園など他団体の開催するイベントに参加することが多くなり、今後、そこからの新たなネットワークの構築が期待される。さらには「全国ソーラーシェアリングサミット2019」が柏で開催されることが決定したことから、温暖化対策を考える団体との新たなネットワークの広がりも期待される。</p>	<p>10月～ 11月</p> <p>10/15</p> <p>11/22～ 12/3</p> <p>11/23</p> <p>3/13</p> <p>—</p>	<p>大青田 湿地他</p> <p>柏市内 パレ ット柏他</p> <p>柏市内</p> <p>柏市内</p> <p>—</p>	<p>8名</p> <p>のべ16 名</p> <p>5名</p> <p>11名</p> <p>—</p>	<p>自然観察会参加者11名</p> <p>写真展来訪者数約400人</p> <p>講演会参加者35名</p> <p>フットパス参加者21名</p> <p>—</p>